

令和5年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市小須戸温泉健康センター 花の湯館		
管理者名	(株) 関越サービス	指定期間	令和5年4月1日 ~ 令和10年3月31日
担当課	秋葉区産業振興課		
所在地	秋葉区天ヶ沢498番地1		
根拠法令	無		
設置条例	新潟市小須戸温泉健康センター条例		
施設概要	敷地面積 5640.15m ² 建築面積 本館：817.33m ² 、増築棟：195.91m ² 機械室棟：67.50m ² 、送湯棟：12.25m ² 建物構造 本館：鉄筋コンクリート造 地下1階、地上2階建 増築棟：鉄筋コンクリート造 2階のみ 機械室棟：鉄筋コンクリート造 1階、送湯棟：木造 1階 主な施設内容（構成施設の内容） 1階 浴室・浴場、サウナ・休憩室など 2階 休憩室・渡り廊下など		

施設設置目的	
市民の健康増進や、憩いの場の提供及び市民のコミュニティづくりに寄与することを目的として新潟市小須戸温泉健康センターを設置する。	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
<ul style="list-style-type: none"> ・多様化する市民ニーズに応えるサービスの向上を図ることにより、より利用者が快適に利用できるような施設運営を目指す。 ・すべての市民に対し安全で平等な施設運営をおこなう。 ・地域住民や利用者の意見・要望を管理運営等に反映させるなど、より効率的な管理運営や自主事業を展開する。 	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	入場者数	前年度と比較し、利用者が増加したか	R4年度 95,429人 R5年度 87,814人	C	目標を達成できなかった
	利用者満足度	利用者アンケートでサービス対応への満足度70%以上	サービス総合評価「満足・やや満足」70%以上（無回答除く）	B	
	自主事業の実施	年2回以上実施したか	年100回以上実施	A	目標を大きく上回っている
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には原則1週間以内に対応したか。区への事故報告は当日行ったか	速やかに対応 事故は即時報告	B	
財 務	管理運営経費の削減	前年度と比較し、管理運営経費の減があったか	需用費 昨対比85%	B	
	入浴収入額（年） ※利用料金+回数券販売	年3,200万円以上	R5年度 4,111万円	A	目標を大きく上回っている
業 務	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災訓練年2回以上の実施	年2回実施	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	個人情報保護マニュアルの整備、職員研修の実施	整備済み 職員研修実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	緊急時のマニュアルの整備、事件・事故発生時の対応方法に関する研修の実施	整備済み 職員研修実施	B	
人 材	配置人員の業務理解度と能力習得度の向上	防火管理者、AED講習受講者の設置	防火管理者設置 AED講習受講	B	
	配置人員の業務理解度と能力習得度の向上	職員研修を年1回以上実施	実施	B	

【評価基準】

A：要求水準（評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B：要求水準（評価指標）が達成されている

C：要求水準（評価指標）が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。（評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。）

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）

入館者数減の要因としては、7月から11月まで行われた外壁修繕工事による露天風呂閉鎖と浴室ガラス目隠しの影響が非常に大きかったと考えています。工事が完了した12月に関しては昨年度を上回る入館者数に回復しました。1月、2月は元旦に発生した能登半島地震の影響で繁忙期の客足が伸びない結果となりましたが、震災の影響が落ち着いてきた3月には昨年度を上回る数のお客様にお越しいただいています。

また、令和5年度より障がい者の減免措置を無料入館から300円の割引料金へと改定したことで、当初は大幅な入館者数減少（障がい者の年間利用3,100人程度）を想定していましたが、料金改定後も引き続きご利用して下さる方が多くいました。

入館者の内訳を分析したところ、外壁修繕工事中でも子ども連れの家族層の来館数はそれほど減少していないことが判明しました。この世代はSNSによる情報収集が主となっているため、3月よりSNSでの集客に一層力を入れて取り組んでいます。工事期間中にもお客様に楽しんでいただけるように開催したイベントは、メディアでも取り上げていただき、集客に繋げることができました。引き続き、お客様に喜んでいただけるイベントを企画し集客に努めます。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 （ 所 見 ）

外壁修繕工事等の影響もあり、利用者数は前年度に比べ減少したが、料金改定をおこなったことで入浴収入額については大きく目標を上回った。季節ごとに話題性・独自性が高いイベントを自主事業として実施しており、各種メディアでも多く取り上げられた。また、SNSを活用した情報発信によりファミリー層への広報に力を入れている。引き続き、安心安全な施設運営を心がけながら、更なる利用者の増加につながる取り組みに期待したい。